

5月の野菜の見通し

品目	区分	入荷量(t)			キロ当たり単価(円)			山形県産前年実績		コメント
		前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年実績	前年比見込(%)	5ヵ年平均	前年入荷量(t)	前年占有率(%)	
キャベツ類		18,886	95	17,392	88	80	90	-	-	神奈川、千葉、愛知産中心の入荷で全体の約9割を占める。昨年は神奈川が大幅に遅れて5月に入り急増して上旬から価格を下げた。今年は平年に近い流れで各産地とも順調。全体の入荷量は前年95%、価格は前年を下回る見込み。
だいこん		9,678	100	9,468	90	95	88	0	-	昨年は主力の千葉が遅れて作柄、品質とも良くなかった。品質の良い高原物や東北山が少なく、価格を引っ張れなかった。入荷量、価格とも平年並の見込み。
トマト		8,546	103	9,237	299	94	286	5	-	熊本、栃木、茨城、愛知産が主力となる。昨年は千葉が少なく量的に平年を下回った。作柄は順調で、全体の入荷量は過去数年で最も少なかった前年を上回り、価格は平年並みの見込み。
にんじん		8,526	95	8,018	133	125	161	-	-	徳島産中心の入荷で全体の7割を占める。昨年は品質にやや難があり価格を下げた。今年は干ばつが影響し、肥大が悪くMサイズ中心の見込み。関東も遅れている状況。全体の入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。
きゅうり		8,118	105	8,441	201	100	203	20	-	埼玉、群馬、茨城を中心とする関東産が市況をリードする。山形産も徐々に入荷が増えてくる。各産地とも生育は順調。全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を平年並みの見込み。
はくさい		6,353	100	6,105	67	75	65	-	-	茨城中心の入荷で全体の9割を占める。昨年は主力の茨城が遅れて上旬まで高値が続いた。全体の入荷量は前年並、価格は前年を下回る見込み。
ねぎ		3,629	102	4,166	374	80	322	2	-	千葉、茨城、埼玉産中心の入荷で全体の8割を占める。各産地とも生育は順調で、全体の出荷量は前年よりやや多く、価格は前年を下回る見込み。
ほうれんそう		1,704	85	1,652	404	97	396	0	-	例年群馬、埼玉、茨城産を中心に市況をリードするが、今年は群馬、茨城が先の見えない中での作付けとなっている。入荷量は前年をかなり下回り、価格も平年よりやや下回る見込み。